

取扱説明書



B6FY-6151-01

Bluetooth マウス (黒) (FMVMOU001T) / Bluetooth マウス (白) (FMVMOU002T)

このたびは、弊社の Bluetooth マウス（以降、本製品）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書では、本製品をお使いになるうえで知っていただきたいことを記載しています。本製品をお使いになる前に本書をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

梱包物を確認してください

ご使用いただく前に次のものが梱包されていることをお確かめください。万一不備な点がございましたら、おそれいりますが、ご購入元にご連絡ください。

- | | |
|--|------------------------------------|
| ☐ Bluetooth マウス | ☐ 保証書 |
| ☐ 単 4 形乾電池 2 本 | ☐ 取扱説明書（本書） |

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特に、「安全上のご注意」（→ P.3）をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。また、このマニュアルは、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

保証書について

- ・保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ・保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- ・保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- ・本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後 5 年間です。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的な用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- ・原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

有寿命部品について

- ・本製品には、有寿命部品が含まれています。有寿命部品は、使用時間の経過に伴って摩耗、劣化などが進行し、動作が不安定になる場合がありますので、本製品をより長く安定してお使いいただくためには、一定の期間で交換が必要となります。
 - ・有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境などにより異なりますが、1 日約 8 時間、1 ヶ月に 25 日のご使用で約 5 年です。なお、この期間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことをお約束するものではありません。また、長時間連続使用など、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。
 - ・摩耗や劣化などにより有寿命部品を交換する場合は、保証期間内であっても有料となります。なお、有寿命部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での修理による交換となります。
 - ・本製品をより長く安定してお使いいただくために、省電力機能の使用をお勧めします。また、一定時間お使いにならない場合は電源をお切りください。
 - ・1 日 8 時間以上の連続運転などで早期に部品寿命を迎えた場合、修理に応じられない場合があります。
- <主な有寿命部品一覧>
マウス

消耗品について

- ・電池などの消耗品は、その性能、機能を維持するために適時交換が必要となります。なお、交換する場合は、保証期間の内外を問わずお客様ご自身での新品購入ならびに交換となります。

Bluetooth ワイヤレステクノロジーについて

- ・本製品の無線設備は次の表示の 2.4GHz 帯を使用しています。

2. 4 FH1

この無線設備は、全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可です。変調方式として FHSS 変調方式を採用しており、干渉距離は 10m です。

- ・本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止しうえ、下記の連絡先にご連絡いただき、混信回避のための措置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。
連絡先:「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」

- ・本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご使用になると罰せられることがあります。
- ・本製品と通信相手の機器との推奨する最大通信距離は、見通し 10m 以内です。ただし、Bluetooth ワイヤレステクノロジーの特性上、ご利用になる建物の構造・材質、障害物、ソフトウェア、設置状況、電波状況などの使用環境により通信距離は異なります。また、通信速度の低下や通信不能となる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- ・航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

製品の呼び方について

本文中では、製品名称を次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
Bluetooth マウス (黒) Bluetooth マウス (白)	Bluetooth マウス、マウス、 本製品
Bluetooth®	Bluetooth

警告表示について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いを すると、人が死亡する可能性または重傷 を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いを すると、人が傷害を負う可能性があること 、物的損害が発生する可能性があること を示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

商標および著作権

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, LLC が所有する登録商標であり、富士通クライアントコンピューティング株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright Fujitsu Client Computing Limited 2025

本書の表記

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
 重要	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページを示しています。

安全上のご注意

警告

-  火中に投入、加熱させないでください。
発煙、発火、破裂の原因になります。
-  電池を機器に入れる場合は、＋（プラス）と－（マイナス）の向きに注意し、表示どおりに入れてください。
間違えると電池の破裂、液もれ、発火の原因になります。
-  電池を取り扱うときは、次の点にご注意ください。
液もれ、けが、やけど、破裂、火災、周囲を汚す原因になります。
 - ・ショートさせない
 - ・加熱したり、火の中に入れてたりしない
 - ・端子部分をぬらしたり、水の中に入れない
 - ・落したり、ぶつけたり、大きな衝撃を与えない
 - ・乾電池を充電しない
 - ・ハンダ付けをしない
-  清掃するときに、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。
故障、火災の原因となります。
-  振動している場所や傾いた所などの不安定な場所に置かないでください。
本製品が倒れたり、落下したりして、けが、故障の原因となります。
-  お客様ご自身で修理、改造しないでください。また、マニュアルなどで指示がある場合を除いて分解しないでください。
けが、感電、火災の原因となります。
修理や点検などが必要な場合は、故障・修理に関するお問い合わせ先（→ P.7）、またはご購入元にご連絡ください。
-  梱包に使用している袋類は、お客様の手が届く所に置かないでください。
口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因となります。
-  風呂場やシャワー室など、水のかかるおそれのある場所で使用したり、置いたりしないでください。
感電、火災の原因となります。
-  本製品の上や周りに、花びん、コップなど液体の入ったものを置かないでください。
水などの液体が本製品の内部に入って、感電、火災の原因となります。
-  清掃するときに、塩化ベンザルコニウムを含む消毒薬を使用しないでください。また、製品を取り扱う前の手指消毒は、エタノール系の消毒薬を用いるものとし、塩化ベンザルコニウム成分を含む消毒薬は使用しないでください。手指消毒の後は、手指を十分に乾かしてください。消毒薬が手指に付着した状態では製品に触らないでください。
塩素が製品の内部に混入し、接続端子部の腐食による感電、火災、故障の原因になります。



Bluetooth ワイヤレステクノロジーの注意

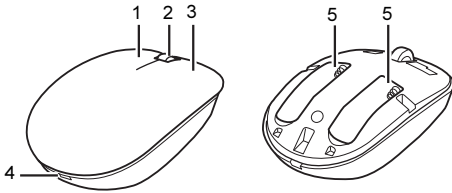
- 次の場所では、無線通信機能を停止してください。
無線機器からの電波により、誤動作による事故の原因となります。
- ・病院内や医療用電子機器のある場所
特に手術室、集中治療室、CCU（冠状動脈疾患監視病室）などには持ち込まないでください。
- ・航空機内など無線通信機能の使用を禁止されている場所
- ・自動ドア・火災報知機など自動制御機器の近く
- ・身動きが自由にとれない状況など、植込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）を着着している方と密着する可能性がある場所
- ・満員電車の中など付近（15cm）に植込み型医療機器を着着している方がいる可能性がある場所

注意

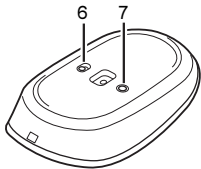
-  電池ボックスに金属物を入れたり、落としたりしないでください。
故障の原因となることがあります。
-  本製品を調理台や加湿器のそばなどの油煙や湯気の多い場所や、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないでください。
感電、火災の原因となることがあります。
-  本製品を直射日光が当たる場所、閉めきった自動車内、ストーブのような暖房器具のそば、ホットカーペットの上で使用したり、置いたりしないでください。
感電、火災、故障の原因になります。
-  指定以外の電池は使用しないでください。
また、2 本以上セットする場合は、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
電池の破裂、液もれにより、火災、けが、周囲を汚損する原因になります。
-  本製品の上に重いものを置かないでください。
故障、けがの原因となることがあります。
-  使い切って寿命のなくなった電池はすぐに取り出してください。
電池の液もれなどの原因となることがあります。
-  使用済み乾電池を充電して使用しないでください。
液もれ、破裂の原因になります。
-  本製品を設置する場所付近に、次亜塩素酸ナトリウムや二酸化塩素成分を含む空間除菌薬の設置はお控えください。また、本製品や設置するエリアを消毒する場合には、次亜塩素酸ナトリウムや二酸化塩素成分を含む消毒薬は使用しないでください。
塩素が製品の内部に混入し、接続端子部の腐食による感電、火災、故障の原因になります。

各部の名称と働き

●表面／表面のフタを外した状態



●裏面



1 左ボタン

クリックするとき押します。

2 スクロールホイール

ホイールを回すと、画面を上下にスクロールできます。

ホイールを左右に倒すと、水平スクロール（左右にスクロール）することができます。

3 右ボタン

右クリックするとき押します。

4 状態表示ランプ

マウスの電池の消耗状態やパソコンとの認識状態が表示されます。

5 電池ボックス

単4形乾電池を2本入れます。

6 電池スイッチ

マウスの電源を入れたり切ったりします。

7 CONNECT ボタン

マウスをパソコンに再認識させるときに押します。

本製品をお使いになるうえでの注意

マウスを使うときの注意事項について説明します。

- マウス底面から発せられている光は、目に悪い影響を与えることがあります。直接見ないようにしてください。
- マウス底面のセンサー部分を汚したり、傷を付けたりしないでください。
- マウス底面の発光部分を他の用途に使わないでください。
- 光学式マウスは、次のようなものの表面では正しく動作しない場合があります。
 - ・鏡やガラスなど反射しやすいもの
 - ・光沢のあるもの
 - ・濃淡のはっきりしたしま模様や柄のもの（木目調など）
 - ・網点の印刷物など、同じパターンが連続しているもの
- 光学式マウスは非接触でマウスの動きを検知しているため特にマウスパッドを必要としません。なお、傷が付きやすい机やテーブルの上では、傷防止のためにマウスパッドなどを使用することをお勧めします。
- 次のような環境では、周囲からの電波を受けて、マウスがうまく動作しないことがあります。設置場所を変えるなど、通信の妨げとなる原因を取り除いてください。
 - ・マウスとパソコン本体との距離が離れすぎている場合
 - ・パソコン本体とマウスとの間に、電気・電子機器や金属製のものを置いている場合
 - ・パソコン本体をスチール机やスチール棚のような金属製の台の上に載せている場合
 - ・周囲でノイズ源となる電気・電子機器（無線機器を含む）を使用している場合
 - ・パソコン本体周辺に金属製の物（スチール製の机、金属部分がある机）がある場合
 - ・周囲にこのパソコンと同じ周波数の電波を使用している機器がある場合（パソコンを複数台でお使いの場合や、周囲で無線操縦機や無線機をお使いの場合、または無線局の近隣でお使いの場合など）
 - ・パソコン本体を電子レンジの近くに置いている場合
 - ・ワイヤレスキーボードやワイヤレスマウスを使用したパソコンを近くで使用している場合
- 次亜塩素酸ナトリウム、二酸化塩素などの塩素を含む薬剤を使用した空間除菌の間近ではお使いになれません。
消毒する場所の付近や、風下（ファンなどを使用している場合）での製品のお取り扱い、充分ご注意ください。

使用に適した配置

マウスは、次のような場所でお使いください。

- 机の上など平らで安定した場所
- パソコン本体と同じくらいの高さで、操作に十分なスペースがとれる場所

- ご購入時に添付されている乾電池は初期動作確認用です。
すぐに寿命に達する場合がありますので、お早めに新しい電池に交換してください。
新しい電池を使用した場合の寿命目安は、1日3.5時間の使用で、マウスは約6ヶ月です。
ただし、使用状況によっては、この期間に満たないで寿命に達する場合があります。電池の寿命は、お使用の状況によって大幅に変わります。
- パソコンを操作していないときは、なるべく動かさないようにしてください。
パソコン本体の電源が入っていても、マウスが動作していると電池が消費されます。また、マウスの上に物を載せたままにしないようにご注意ください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出してください。
マウスは、使用せずに放置していても、電池は消耗します。長期間使用しないときは、電源スイッチを切ってください。
- 電池の消耗を抑えるために、マウスを使用しないときは、電源スイッチを OFF 側にして電源を切っておくことをお勧めします。
- 電池の消耗状態は、状態表示ランプを確認してください。
電池が消耗している場合は、状態表示ランプが赤色に点滅します。新しい電池に交換してください（表示は目安です）。

マウスを準備する

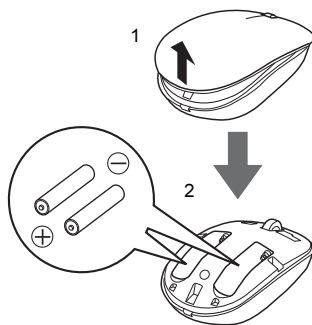
ご購入時に、マウスに添付の乾電池を入れ、パソコンに認識させる方法について、説明します。

重要

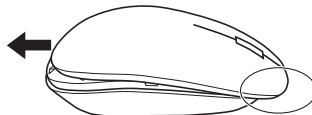
- ▶ この設定を行う場合は、パソコンのマニュアルもあわせてご覧ください。

1 マウスに添付の乾電池を入れます。

1. マウスのフタを後方から持ち上げ、フタを外します。
2. 添付の単4形乾電池を入れます。



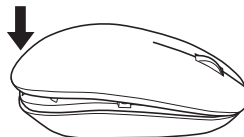
- 2** フタが前方に少しはみ出すように載せ、フタを後方にスライドさせます。
フタの前方が浮く場合は、やり直してください。



POINT

- ▶ フタの前方が浮いたまま、無理に取り付けると破損することがあります。ご注意ください。

- 3** ツメがひっかかったらフタの後方を上から軽く押し、フタをはめ込みます。

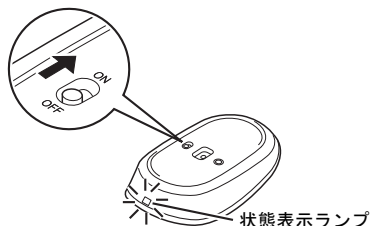


POINT

- ▶ この後、パソコンの電源を入れて Bluetooth マウスの設定を完了させるとマウスを使えるようになります。

4 パソコンの電源を入れます。

- 5** Bluetooth マウスの底面の電源スイッチを ON にします。
状態表示ランプが点滅します。



POINT

- ▶ 状態表示ランプが点滅しない場合は、次の操作をしてください。
 - ・マウスのボタンを押す
 - ・電池が正しくセットされているか確認する

6 状態表示ランプが点滅していない場合は、マウス底面の CONNECT ボタンを指で約 3 秒間押し、状態表示ランプが点滅したら離します。点滅しているときにマウスの設定を行うことができます。

CONNECT ボタンを押すときは他のボタンを押さないように注意してください。

7  →  (設定) → 「Bluetooth とデバイス」 → 「デバイスの追加」の順にクリックします。「デバイスを追加する」ウィンドウが表示されます。

8 「Bluetooth」をクリックします。

9 「FMV マウス」をクリックします。

10 「デバイスの準備が整いました!」と表示されたら、「完了」をクリックします。

電池を交換する

POINT

- ▶ 交換する電池の使用推奨期限が過ぎていないか、確認してお使いください。

1 マウスのフタを後方から持ち上げ、フタを外します。

2 電池を取り出した後、新しい電池 (単 4 形乾電池 2 本) を入れます。
電池を入れたときに、状態表示ランプが約 10 秒間緑色に点灯します。

3 フタを前方から後方にスライドさせるように取り付けます。

よくあるトラブルと解決方法

マウスが使えない場合には、次の原因が考えられます。対処方法をご覧ください。それでも解決できない場合は、「お問い合わせ先」(→ P.7) にご相談ください。

考えられる原因	対処方法
パソコン本体の無線通信機能の電波が発信されていない	パソコンの機内モードがオフになっていることを確認してください。機内モードの設定方法については、パソコンのマニュアルをご覧ください。

考えられる原因	対処方法
電池が正しくセットされていない、または電池が切れている	「マウスを準備する」(→P.5) をご覧になり、電池を正しくセットしてください。
マウスの電源が入っていない	マウスの底面の電源スイッチを ON にしてください。
Bluetooth マウスが正しく認識されていない	パソコンの機内モードをオンにした後、再度機内モードをオフにしてください。それでも認識されない場合は、「マウスを準備する」(→P.5) の手順 5 以降をご覧ください。パソコンに再認識させてください。 機内モードの設定方法については、パソコンのマニュアルをご覧ください。

お手入れ

- お手入れを行うときは、あらかじめ乾電池を取り出してください。
- マウスの汚れを取る場合
 - ・アセトン、シンナー、ベンジンなど揮発性の強いものや、化学ぞうきん、除光液、清掃用スプレー (可燃性物質を含むもの) は絶対に使わないでください。
 - ・アルコール成分を含んだ市販のクリーナーは使わないでください。
 - ・爪や指輪などで傷を付けないように注意してください。
 - ・OA クリーニング用のクロスや不織布などの乾いた柔らかい布を使って軽く拭き取ってください。
 - ・汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭き取り、中性洗剤を使用した場合は、水に浸した布で拭き取ってください。また、拭き取るときは、マウスに水が入らないよう十分に注意してください。

リサイクルについて

■本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

■使用済み乾電池の廃棄について

本製品は乾電池を使用しており、火中に投げると破裂のおそれがあります。使用済み乾電池を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

使用済み乾電池を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

お問い合わせ先

こんなときには	こちらへ	
故障かなと思われたとき	故障や修理に関する受付窓口	
	通話料無料	0120-926-220 注
技術的なご質問、ご相談	富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口	
	通話料無料	0120-950-222 注

注：受付時間、休業予定など、最新の情報は FMV サポートページ（<https://azby.fmworld.net/support/>）で確認してください。

- おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
- 各窓口ともダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。
- システムメンテナンスのため、受付時間であっても受け付けを休止させていただく場合があります。

仕様一覧

項目	FMVMOU001T／FMVMOU002T
品名	Bluetooth マウス (黒)／Bluetooth マウス (白)
仕様	・セレクトスイッチ動作形式 2 押ボタン、1 ホイール ・分解能 1200DPI
インターフェース	Bluetooth 方式
電池	単 4 形アルカリ乾電池 2 本
外形寸法 (幅 × 奥行 × 高さ)	約 60mm× 約 105mm× 約 32mm
重量	約 63g (電池含まず)

Bluetooth マウス (黒) (FMVMOU001T) ／ Bluetooth マウス (白) (FMVMOU002T)
取扱説明書

B6FY-6151-01-00

発行日 2025 年 10 月
発行責任 富士通クライアントコンピューティング株式会社

〒 212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 1-1-2 新川崎ツインタワー（ウエストタワー）

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。
不要になった際は、回収・リサイクルにお出してください。